

アスペクト比（横縦比）の変更

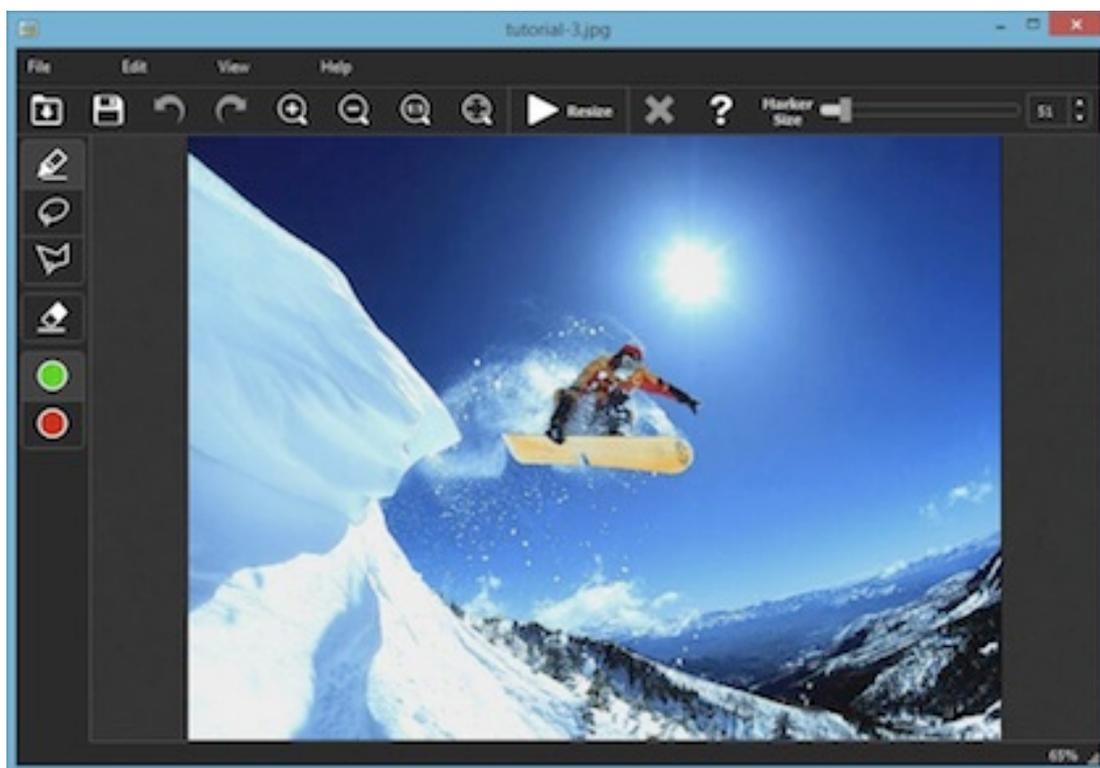
アスペクト比（アスペクト比）は、2次元形状の物の長辺と短辺の比率を指し示す言葉です。例えば1920x1280, 3456x2304 と5184x3456 の写真のアスペクト比は3:2ですが、3072x2304 と 2272x1704の写真のアスペクト比は4:3になります。

殆どのデジタルカメラのアスペクト比は3:2あるいは4:3です。

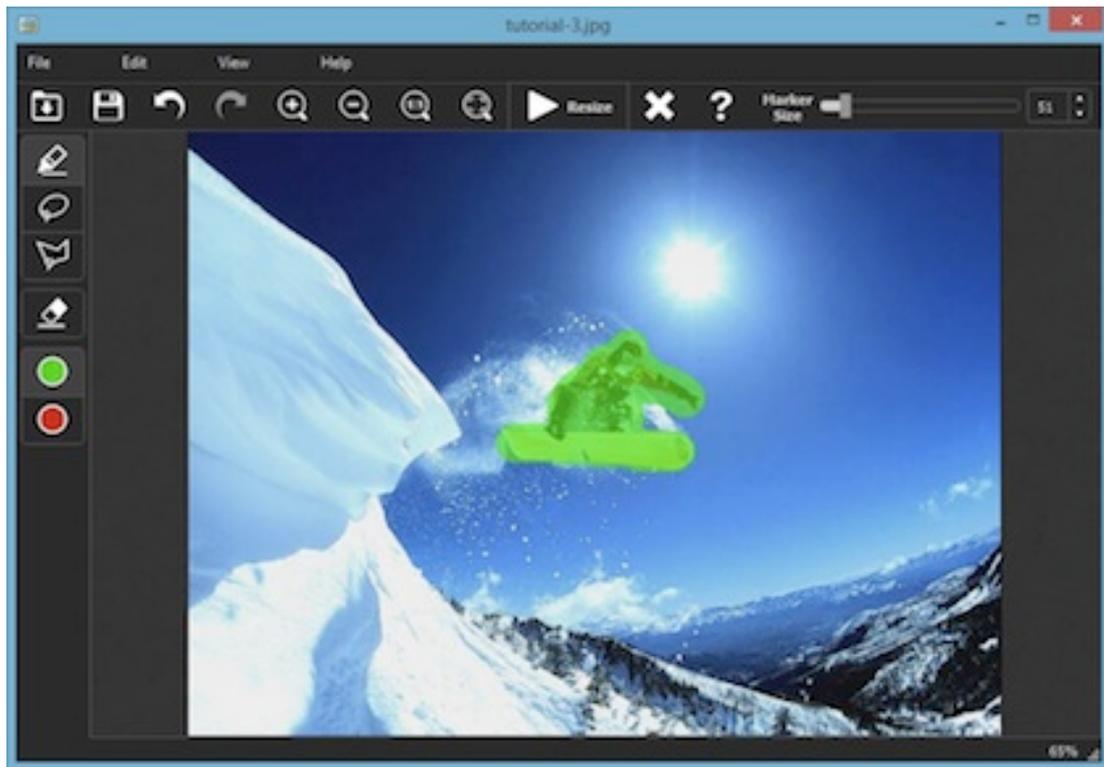
プリントするとき、写真のアスペクト比は用紙に合わない場合が多いです。用紙に合わせるため、写真を切り抜く必要があります。

でも、iResizerを使えば、切り抜かなくても、写真のアスペクト比を変えることができます。

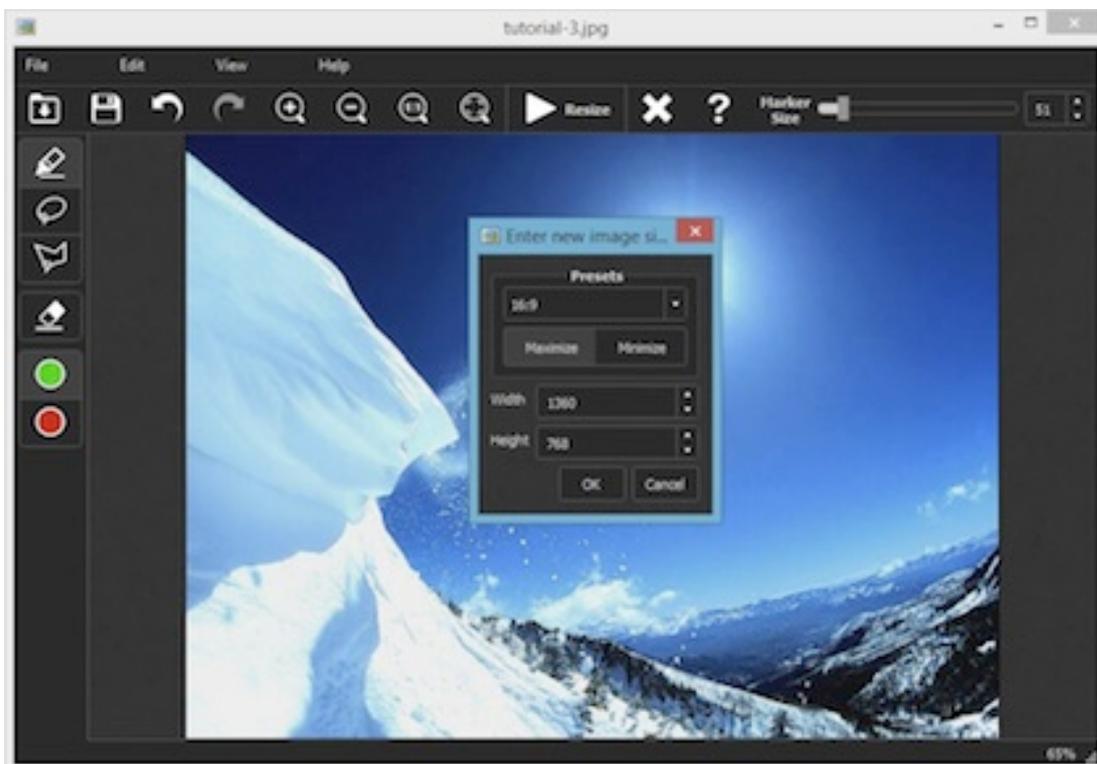
まず、ファイルを開きます。



サイズ変更されない部分を指定します。ウィンドウの左側にある緑の●をクリックしてからマーカーツール（鉛筆のアイコン）を使って、サイズ変更されない部分に緑色を付けます。



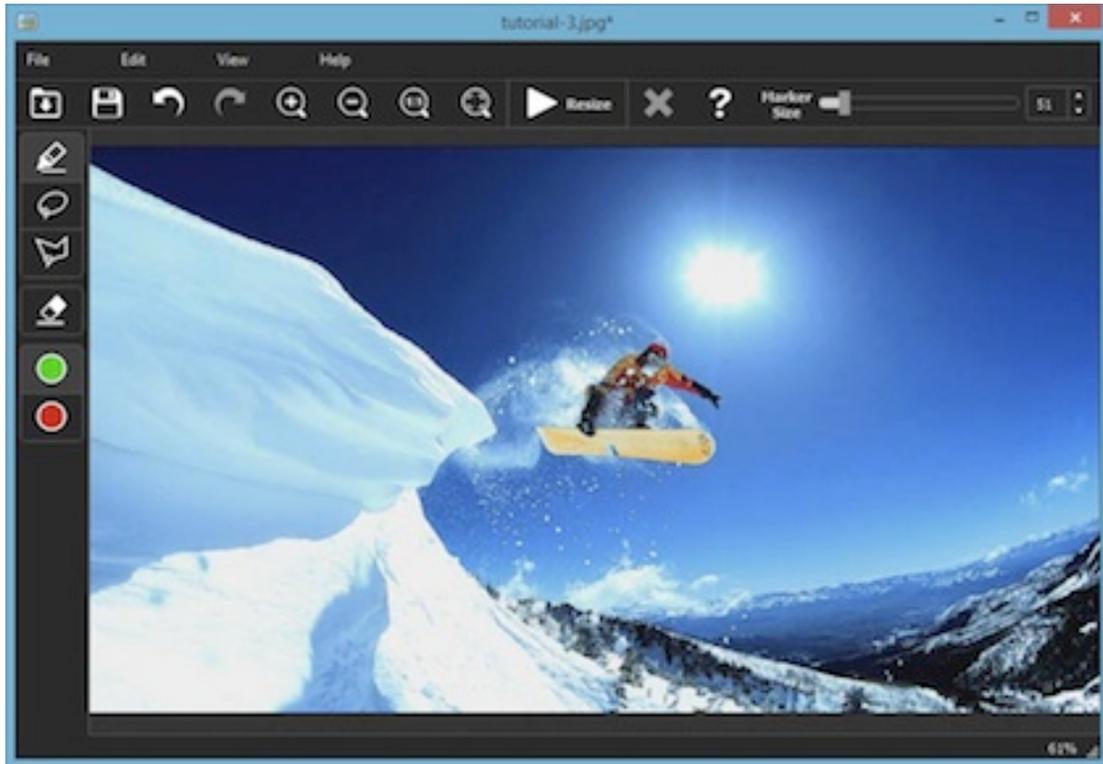
ウィンドウの上にある▶ボタンをクリックします。



表示されるダイアログで写真の新しいアスペクト比を設定します。（「カスタム」が表示されているプルダウンメニューで設定できます。）

「最大化」、または「最小化」をクリックします。「最大化」を選択すると写真の大きさは選択されたアスペクト比に合わせて最大の大きさに変換されます。「最小化」を選択すると写真の大きさは選択されたアスペクト比に合わせて最小の大きさに変換されます。

「OK」をクリックします。



写真が新しいサイズに変換されますが、ペイントした部分のサイズは変わりません。